



プレスリリース

2005年10月6日

PPG、北米地区における工業用塗料製品の価格引上げを発表

【ピッツバーグ、2005年10月6日(ビジネスワイヤ)】

ピーページ・インダストリーズ(PPG)は、11月1日から北米地区での工業用塗料製品の価格を種類に応じて5～11%の幅で引き上げる。

「弊社は、積極的な経費削減プログラムを通じて、原料費の高騰をある程度抑えることに成功していますが、全ての形態のエネルギーと原材料の価格高騰が大幅かつ持続的であるため、再度の価格引上げによって対処せざるを得なくなりました。本日の価格引上げの発表にかかわらず、弊社が昨年から行っているエネルギーと原材料のインフレを克服するための活動は継続していきます。」マット・マレック(PPG 工業用塗料部ゼネラルマネージャー)は、このように語った。

価格引上げの対象となるのは、工業用塗料製品(液状塗料、粉体塗料、電着塗料)、そして家電製品、農業・建設用機械、自動車部品・付属品、コイル材、押出型材その他の塗装製品の製造に用いられる前処理剤である。

ピーページ・インダストリーズ(本社:米国ピッツバーグ)は、工業用塗料、容器用コーティング剤、自動車用塗料のグローバルサプライヤーで、主に北米では有数の建築用塗料メーカーでもある。同社は、板ガラス、加工ガラス、ガラス繊維(連続ストランド)、化学品も生産している。2004年の売上高は95億米ドル(約1兆450億円)。

お問い合わせ先:

〒150-0002

東京都渋谷区渋谷2-15-1

渋谷クロスタワー13階

PPGジャパン(株)

工業用塗料部

TEL 03-3476-7015

FAX 03-5778-2557

大阪営業所: 06-6376-3161 名古屋営業所: 052-914-6565

E-mail: sales_japan@ppg.com

ホームページ: <http://corporate.ppg.com/PPG/SBU/IndustrialCoatings/Japan>